



平成26年12月26日

各位

会社名 あかつきフィナンシャルグループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 島根 秀明
(コード 8737 東証第2部)
問合せ先 取締役執行役員社長室長 川中 雅浩
(TEL 03-6821-0606)

持分法適用会社である豊商事株式会社に対する公開買付けについて

平成26年12月25日付けにて株式会社プロスペクト（以下「プロスペクト」といいます。）によりプレスリリースされました「豊商事株式会社（証券コード8747）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」（以下「本プレスリリース」といいます。）について、現時点での当社の考え方について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 豊商事株式会社との関係

豊商事株式会社（以下「豊商事」といいます。）は、当社がその普通株式1,793,000株（豊商事の発行済株式総数の20.15%。小数点以下第三位を四捨五入しております。）を保有し、且つ取締役を1名派遣しており、当社の持分法適用会社に該当いたします。

また、当社子会社であるあかつき証券株式会社（以下「あかつき証券」といいます。）と豊商事は、平成26年5月14日付プレスリリース「あかつき証券株式会社との業務提携に関するお知らせ」のとおり、経営リソースの相互利用を内容とする業務提携を行っております。これによって、あかつき証券は為替証拠金取引（FX）及び株価指数証拠金取引（CFD）の取扱を、豊商事は証券ビジネスへの本格参入を開始しております。

2. 株式会社プロスペクトとの関係

平成25年12月17日付プレスリリース「第三者割当による株式の発行及び自己株式の処分に関するお知らせ」のとおり、当社は、プロスペクトの子会社であるプロスペクト・アセット・マネジメント・インク（Prospect Asset Management, Inc.）（以下「PAMI」といいます。）が管理・運営するプロスペクト ジャパン ファンド リミテッド（The Prospect Japan Fund Limited）に対して、471,380株（平成26年3月11日付で実施した株式分割を換算すると、942,760株相当分になります。）の第三者割当増資を行っております。なお、平成26年12月22日にPAMIより提出された大量保有報告書変更報告書によると、PAMIは947,760株（当社の発行済株式総数の6.15%）を保有しております。

一方で、当社はプロスペクトの普通株式4,450,000株（プロスペクトの発行済株式総数の

4.03%)を保有していましたが、平成26年12月8日にそのすべてを売却しております。

当社はプロスペクトと上記の第三者割当増資時より、両社グループによるファンド組成等について継続的に協議を行ってまいりましたが、現在のところ、具体化している内容はありません。

また、当社取締役のドミニク・ヘンダーソン氏は、プロスペクトの社外取締役を務めております。

3. 当社の本公開買付けの考え方

本プレスリリースに記載されているとおり、今般の本公開買付けについて、プロスペクトからは事前に知らされておらず、未だ協議は行っておりません。

今後、当社といたしましては、公開買付けにおける買付価格等の条件の公正性、豊商事からの本公開買付けについて表明される意見、豊商事との業務提携による今後の業績への影響などを検討し、当社の企業価値の向上の観点から慎重に判断を行っていく予定です。

以上